

会 議 録

1 会議名

平成 30 年度第 5 回三和区地域協議会

2 報告事項(公開)

(1) 宮崎新田市有地内残置産業廃棄物撤去に伴う現場作業の完了について

3 議題 (公開)

(1) 自主的審議事項について

(2) 中学生との意見交換会について

(3) その他

4 開催日時

平成 30 年 10 月 23 日 (火) 午後 6 時 30 分から午後 8 時 01 分まで

5 開催場所

三和コミュニティプラザ 2階 会議室 1

6 傍聴人の数

2 人

7 非公開の理由

—

8 出席した者の氏名

・ 委 員：飯田英利、金井茂康、江口 晃、小林則子、高橋鉄雄、田辺敏行、星野幸雄、
松井隆夫、松井 孝、丸山孝明、宮沢和一、森 由美、渡邊政則

(14 人中 13 人出席)

・ 事務局：三和区総合事務所 高橋所長、山岸次長、柳崎市民生活・福祉グループ兼教育・
文化グループ長、池田班長、飯田副主任 (以下、グループ長はG長と表記)

9 発言の内容 (要旨)

【山岸次長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・ 同条例第 8 条第 1 項の規定により、議長は会長が務める。

【松井 孝会長】

— 挨拶 —

・会議録の確認：宮沢和一委員に依頼。

【松井 孝会長】

報告事項に入る。「宮崎新田市有地内残置産業廃棄物撤去に伴う現場作業の完了について」事務局から説明をお願いします。

【柳崎G長】

資料No.3「三和区宮崎新田市有地内産業廃棄物撤去について」により説明

【松井 孝会長】

ただ今、事務局から説明があったが、委員の皆さんから意見、質問があればお願いしたい。

【高橋委員】

本当に長い時間がかかったが、監視等十分に行って今後このようなことが起らないようにしてほしい。

【柳崎G長】

市では、不法放棄が続かないように環境パトロール員を配置している。担当区域を順次巡回したり看板を設置したりして対応している。

【田辺委員】

今後の状態確認の計画はどうなっているのか。

【柳崎G長】

長年廃棄物が置かれていたことから、環境汚染を心配する声が聞かれる。そのため水質検査については、当面今までどおり行い、結果についても公表していく。検査は、上流・下流の2ヶ所で行い、ダイオキシン濃度については年1回行う。

【田辺委員】

今年のように渇水になると心配だ。三和の作物は安心だと言えるようにしてもらいたい。

【松井隆夫委員】

不法投棄の監視は、どのような所を行っているのか。

【柳崎G長】

林道や牧区に抜ける道、ごみの捨てられやすい場所を把握している。

【松井隆夫委員】

北代の広い土地も監視区域としてもらいたい。

【柳崎G長】

了解した。

【松井 孝会長】

他に意見、質問があるか。

(なし)

意見、質問がないので、報告事項の「宮崎新田市有地内残置産業廃棄物撤去に伴う現場作業の完了について」はこれで終了する。

【松井 孝会長】

次に、議題に入る。議題(1)「自主的審議事項について」である。前回の協議会で地域協議会としての意見をまとめ、今後の進め方について確認したが、本日はその詳細について協議する。

まず初めに10月4日に教育委員会を訪問して、前回報告した以降について、本日の資料No.1(別紙含む)を基に経過報告や情報共有を図ってきた報告をする。

教育委員会から地域の皆さんがほぼ統合に賛成なのかと聞かれたが、資料の意見は、当日参加した人等の意見のみで一人一人の把握は難しいと回答した。

また、市議会からも市全体の学校配置について質問が出されている関係で、それらを踏まえて考え方について説明があった。一つ目は、今ある学校を工夫しながらどこかの学校に統合することが一番良い。新校舎を建設することは今現在考えていない。三和中学校も生徒が減少しているため、空いた施設を小学校として利用できないか聞いたところ、中学校の構造で小学生が利用するのは難しいとのことだった。

教育委員会は、三和区全体を見て方法について一緒に考えていきたい考えである。そのため協議会としてどの小学校を利用して統合するか要望することは難しいと感じた。以上で報告を終わる。

次に資料No.1について確認したい。この資料は町内会長協議会と地域への説明会の資料としたい。

(資料No.1内容について確認)

この内容で委員の皆さんと意思統一を図りたい。その上で12月の地域への説明会では委員全員から出席してもらい意見を聞いてもらいたい。日程については決まり次第連絡す

る。

説明は、以上だが質問はあるか。

【田辺委員】

確認したいが、統合は良いが新校舎を建設して統合したいと要望しても難しいということか。

【松井 孝会長】

教育委員会としては、財政的にはかなり困難であるという考えだ。

【田辺委員】

統合するならば3校のどれかを使用するしかないということか。

【松井 孝会長】

今現在の事務局の考えはそうだ。

今後、複式を解消する手段を検討することになれば、教育委員会が中心となり全面的に話を進めていく考えである。今回の町内会長協議会に教育委員会も出席して、市の考え方の説明をしてもらう予定である。

三和区では、1校で複式が解消されても他の1校で複式となることが目に見えている。全体の考え方でもあるが、統合した後の残された2校の有効活用も重要視していて、合わせて検討していく考えのようだ。

教育委員会は、13区の中で三和区についてはすでに取組をしてきている経過があるため、前向きに考えていきたい考えである。

他に意見はあるか。

【田辺委員】

前回教育長が議会で答弁をした自治区を越えての統合についてだが、三和区のみでは適正にならないので自治区を越えて統合ということにはならないか。

【松井 孝会長】

それははっきり「ない」と回答があった。

【田辺委員】

三和区の小学校が自治区を越えて統合にならないように、また途中で変更が無いようにしてほしい。

【飯田委員】

新しい小学校で3校統合ができないなら、複式学級になりそうな2校で統合するのはあ

り得るのか。

【松井 孝会長】

今までの児童数の経過をみると、現在児童数のいる学校も同じような傾向になることは明らかである。児童数増が見込めないならば3校の中のどこかを使用するというのが考えであるようだ。

【松井隆夫委員】

市議会でも同じようなことを言っていた。ただし、10年後は上越市の人口も減少する中で三和区が1校で行けるのか。同じような地域があり自治区に関係なくとらえ、エリアを利便性も考え学校の在り方を考えていかななくてはいけない。

それを踏まえ三和区の3校の状況で10年後はどうなっているかを考えると、里公小学校でも複式になる可能性がある。その辺のところでは統合ということは実際良いことだと思うが、2~3年の内に統合という捉え方を住民がしてくれるのか。教育委員会でもこのようにした方がいいということは言わないと思うので、町内会長協議会の意見も聞いた上で、話の持ち出し方をどうしたらいいのか皆で検討し、地域への説明会に臨むべきだ。そのため町内会長協議会への説明では、新校舎建設も含めて話をしていかなければいけないと思う。新校舎で統合という意見もあるだろうし、今ある校舎で統合というのは行政側の意見である。どちらが良いかということは、話が進んでいく中で協議をしていくべきであるので、話は出していかななくてはいけないと思う。

【高橋委員】

私は、会長の話を聞いて今のままがベストだと思う。

ただし、もう一つ頭に入れておきたいのは、小中一貫校についても考えていかなければいけないと思う。地域を残すならばそれが良いと思うので、我々委員も方法として考えていかなければいけない。

【松井隆夫委員】

学校の形態も含めた話を町内会長協議会にするのか、考える必要があるのではないかと。

【松井 孝会長】

当日は教育委員会も出席するので色々な意見が出される可能性がある。本来ならば教育委員会がもっと先に話を出して、学校のあるべき姿、適正人数も踏まえて三和区としてはこのようなスタイルが一番良いのではないかと示し、提案するべきではないのかと

思っている。

【松井隆夫委員】

市議会でもビジョンについては、教育委員会は検討をしていると述べたのみだ。

【松井 孝会長】

教育委員会を訪問した際に、現在の状態のままで1校に統合するのはスペースの関係で難しいとの話があった。

【松井隆夫委員】

既存の校舎の中で建増しを必要とする部分が発生するのであれば、基本的にもう少し考えなければいけない。

【松井 孝会長】

資料を見ると子どもの人数は、全体で343名が平成36年には214名にまで減少する。この状況を見れば教育委員会も判断できるはずである。問題となるのは、財政と空校舎の活用方法である。

他に何か意見はあるか。

初めにお話ししたが協議の状況等について再確認し、これで確定してよいか。

(一同賛同)

11月20日の町内会長会議では私が説明するが、委員から1~2名参加していただきたい。その方が意見を聞けてよいと思う。

【松井隆夫委員】

それならば会長の他に各地区から1人出席するのがよいと思う。

【松井 孝会長】

それでは各地区から選出いただきたい。

上杉地区・・・田辺委員

里公地区・・・星野委員

美守地区・・・松井隆夫委員

地域への説明会については、会場は各学校がよいと思う。時期については、学校の都合もあるが12月17日~21日の間で開催したい。

【松井隆夫委員】

各会場で話す内容を統一しなければいけない。

【松井 孝会長】

内容や資料は、本日の資料を使用する。

【松井隆夫委員】

これを使用するならばこれでよい。

【松井 孝会長】

参考になるので各会場は、基本的に全員出席でお願いします。

他に意見、質問が無ければ、議題（1）「自主的審議事項について」はこれで終了する。

【松井 孝会長】

次に、議題（2）「三和中学校との意見交換会について」に入る。

前回の地域協議会で提案のあった三和中学校との意見交換会について、事前に中学校へ打診してもらい、了承が得られたので10月11日に打合せを実施した。その結果が資料No.2である。

※資料No.2により説明

初めての試みなので中学生から色々意見も聞けると思う。委員もきちんと知識を持って臨んでいただきたい。

意見、質問があればお願いしたい。

【田辺委員】

このワークショップは、こちらから質問を投げかけてもいいのか。聞き役になるのが中心なのか。

【松井 孝会長】

質問を受けることが多いと思うが、話の状況でよいと思う。中学生には事前に地域協議会について説明をしておく。

【山岸次長】

ワークショップの役割については、今後詰めていかなければいけないが、進行やまとめは委員が行うことになると思っている。

【田辺委員】

グループでは、委員としての役割があるということによいか。

【山岸次長】

協議会の方から中学生に意見を聞きたいとお願いしているので、委員の中で進行役等を決めて委員が主体的に進める。ディスカッションを行う中での質問は問題ない。

【小林委員】

こちらからお願いしているので、そのとおりだと思う。

先ほど「質問してもよいのか」とあったがその辺も個々の対応で良いのか統一しておかなければいけない。ねらいをきちんとしておいた方がよい。個々の意見は、協議会としてよくない。

【松井 孝会長】

シナリオの作成等について、今後検討していかなければいけない。

【松井隆夫委員】

生徒の意見に関連したことについてはよいと思うが、委員の方から他のことについて聞くのは違うと思う。

【小林委員】

いかに意見を引き出すかである。

【松井 孝会長】

地域協議会としては、活性化等について三和区の弱いと感じているところを中学生がどのように感じているのか知りたい。

他に意見、質問が無ければ、議題（2）「三和中学校との意見交換会について」はこれで終了する。

それでは、5 その他に入る。

まず1点目であるが、NPO 法人さんわスポーツクラブから以前からあった「三和区のスポーツを考える会」に新たに地域協議会から2名出席してほしいと依頼があった。参加するかどうかを含めて協議したい。

【飯田委員】

私は何回もこの会に参加しているので説明する。

三和区内の教職員や各スポーツクラブの指導員、団体代表者、行政がメンバーになっている。グループディスカッションをして問題や課題を明確にしていく。NPO 法人さんわスポーツクラブが課題や問題解決に向けて活動していくための会である。

【松井隆夫委員】

要請を受けたことはよいことだと思う。NPO 法人さんわスポーツクラブも色々な所と連携して活動していかなければならないので、ぜひ参加してほしい。

【松井 孝会長】

では参加することでよいか。

(一同賛成)

参加者についてだが、どなたか希望者はいないか。

【江口 晃委員】

私は、参加してもよい。

【松井 孝会長】

もう一人だが小林委員はどうか。

【小林委員】

了解した。

【松井 孝会長】

その他、事務局からあるか。

【高橋所長】

- ・えちご・くびき野 100 kmマラソンの中止及び協力のお礼について
- ・9月市議会の閉会について
- ・議会報告会について
- ・米の検査結果報告について
- ・区内イベントの協力のお礼について

【松井 孝会長】

今ほどの説明について意見、質問はあるか。

【田辺委員】

新聞で見たがえちご・くびき野 100 kmマラソンが中止となった関係で妙高市の団体が代わりのイベントをやったが上越市は関係ないのか。

【高橋所長】

有志のイベントである。

【松井 孝会長】

その他委員からあるか。

(なし)

最後に次回の会議についてだが、事務局から説明をお願いする。

【山岸次長】

11月20日に町内会長協議会へ説明会が行われるため、その報告が必要と思われる。事務局案としては、11月27日（火）か29日（木）で協議いただきたい。

※29日希望が多数あり。

・11月29日（木） 18時30分から

【松井 孝会長】

その他あるか。

（なし）

【金井副会長】

それでは、平成30年度第5回三和区地域協議会を閉会とする。

10 問合せ先

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-532-2323（内線215）

E-mail：sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

11 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。